



平成28年8月31日

## 上川町層雲峡での水質事故について（第2報・終報）

平成28年8月23日に上川町層雲峡で発生した、河川沿いに埋設されている下水道管が石狩川の増水により洗掘されたことにより破損し、汚水が石狩川に流入した事故に関して、水質検査の結果が出ましたのでお知らせします。

水質検査の結果（別紙参照）pH、BODの数値に異常はありませんでした。SSについては基準の約20倍、大腸菌群数は基準の約2倍、透視度1.5cmですが、増水による影響と考えられます。

したがって、汚水流出による影響はありませんでした。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部

公物管理課 課長 谷坂 昭彦 電話 0166-32-2072

公物管理課 上席管理専門官 高山 豊 電話 0166-32-1487

# 石狩川 河川水分析結果

採水日：平成28年8月24日（水）

天 候：晴

気 温：21.0℃

上川総合振興局旭川建設管理部

	採水時刻	水温 ℃	透視度 cm	pH	SS mg/l	COD(注) mg/l	BOD mg/l	大腸菌群数 個/ml	備 考
環境基準値（項目類型AA）				6.5以上 8.5以下	25mg/l 以下		1mg/l 以下	50MPN/ 100ml以下	
①下水道管破損地点	10:15	13.0	1.5	7.2	544	15.2	0.6	122	
②破損地点より上流70m地点	10:00	13.0	1.5	7.2	532	8.6	1.0	131	
③破損地点より下流320m地点	9:45	13.0	1.5	7.2	562	15.3	0.6	103	

注) CODは、湖沼の基準

## 用語の説明

水素イオン濃度（pH）	水溶液の酸性、アルカリ性の度合いを示す指標で、pHが7のときに中性、7を超えるとアルカリ性、7未満では酸性を示す。
浮遊物質（SS）	水中に浮遊または懸濁している直径2mm以下の粒子状物質のことで、沈降性の少ない粘土鉱物による微粒子、動植物プランクトンやその死骸・分解物・付着する微生物、下水、工場排水などに由来する有機物や金属の沈殿物が含まれる。
化学的酸素要求量（COD）	海水などに含まれる被酸化性物質（主として有機物）を、酸化剤を用いて一定の条件のもとで酸化するとき消費される酸化剤の量を、酸素の量に換算したもの。
生物化学的酸素要求量（BOD）	水中の有機物が微生物の働きによって分解されるとき消費される酸素の量のことで、河川の有機汚濁を測る代表的な指標。
大腸菌群数	大腸菌群数は、大腸菌及び大腸菌と性質が似ている細菌の数のことをいい、水中の大腸菌群数は、し尿汚染の指標として使われている。